

高原の城下町。実は・・・

じょうじょうまち

「城上町・小諸を学ぶ」

小諸ほど、まちの形に特徴があり、昔の道や城や建物が残っている町は、そう多くはありません。・・ということ、私たち市民があんまり知らないんじゃないでしょうか。町の形成史をひもとく、ブラタモリ風・小諸再発見。未来のまちのあり方や観光のヒントが見えてくるかも！？



総合プレゼンター／荻原礼子(まちづくりプランナー)
毎回テーマにそった地図やスライド番組を用意します。乞うご期待！

第1、2、5回の町歩きのみ、ご予約をお願いします。

申し込み E-mail: info@machinami.komoro.org

☎: 0267-22-0568(小諸観光案内所)

各回定員 20名。定員になり次第締め切ります。

第1回 5/26 (土) 1:00~3:30

藤村の描いた小諸 (町歩き)

～文学を生んだ小諸の地形と風景

集合／北国街道ほんまち町屋館

講師／清水季志子氏(観光ガイド協会)



日本の自然主義文学を完成させた藤村。彼の文章スケッチは、小諸の風景の見かたを教えてくれるガイドにもなっています。その場所を歩き、坂の町の魅力を探ってみませんか？

第2回 6/16 (土)

講座 1:00~2:20 町歩き 2:30~3:30

戦国武将の考えた小諸の城と町

会場／市民交流センター 1.2.3 会議室

講師／臼田映三郎氏(観光ガイド協会)



戦国武将がここに目をつけ、地形をいかしきってつくった、日本で唯一ともいわれる穴城。それを取り巻く、城上町の都市計画。小諸には、その町の骨格が、今でもそのまま残っています！

第3回 7/7 (土) 1:00~2:30

江戸の旅と北国街道 小諸宿

会場／市民交流センター 1.2.3 会議室

講師：山東丈洋氏(小諸市生涯学習課)



北国街道小諸宿は市町から与良まで1.5kmの長い宿場町で、江戸時代は加賀百万石の大名行列をはじめ様々な人やモノが行き交いました。現存する中では日本一大きいといわれる問屋場をはじめ、本陣、脇本陣が、どのような施設なのかも学べます。

第4回 9/15 (土) 1:00~2:30

商都小諸の繁栄と商家建築

会場／市民交流センター 6.7 会議室

講師／山東丈洋氏(小諸市生涯学習課)



江戸時代より商圏を広げ、明治維新後はいち早く製糸業を起こし、小諸は商都・糸都としてその名を天下に轟かせました。今に残る江戸から昭和の商家建築は、まさに小諸商人の心意気のおかげです。スライドショーでの商家めぐりも、お楽しみに！

第5回 10/27 (土) 1:00~3:30

虚子の愛した与良の風景 (町歩き)

～田園風景、江戸の旧家、道ばたの神々

集合／与良館

講師／望月光江氏、森田幹子氏(観光ガイド協会)



表は宿場町、裏は美しい田園の広がる村。高浜虚子は、疎開で身を寄せたそんな与良の町を愛し、多くの俳句を残しました。江戸初期の旧家、善男善女の信仰を集めた神仏様も紹介します。

【受講者プレゼント】

3回受講された方には、「おいでなんし缶バッジ」

5回受講された方には、来春発行予定の「小諸まち歩きガイド本* (仮称)」を発行後にお送りします。



*この講座の内容を中心に、来年の3月に小諸の城と町並みを紹介する本を編集・発行する予定です。編集や調査に参加希望の方は、下記「町並み研究会」までメールでお問い合わせください。

主催：NPO 法人小諸町並み研究会 共催：こもろ観光ガイド協会

後援：小諸市、小諸市教育委員会、(一社)こもろ観光局

2018年度 JT NPO 助成事業

会場・駐車場案内をホームページに掲載します。

町並み研究会 URL:

<http://www.machinami.komoro.org>

問い合わせ E-mail: info@machinami.komoro.org